

(様式3)

事業所名 グループホームくらし

作成日: 令和 4年 1月 9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍のため書面開催で運営推進会議を行ったが、議事録の内容が薄すぎる。書面であるからこそ、地域と関われる内容での発信が必要。	施設でのご利用者の生活ぶりが地域に伝わるよう、発信内容を充実させる。	一方的な報告だけでなく、参加メンバーからの質問、意見、要望をお聞きし、次回開催時に応えるなど双方向的な会議になるよう働きかける。	3ヶ月
2	2	地域との交流が少ない。コロナ禍であってもできる繋がり方があるのではないか。	地域の方に、グループホームも地域の一員であることを認識いただけるような活動をする。	・運営推進会議で地域の方にご意見を伺い、できる活動を考える。 ・地域の子供達の登下校時の見守りや、声掛けを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。